

# ひろしまハンドボール

No 108  
2013. 9. 1



hiroshima handball

発行 広島県ハンドボール協会  
 発行人 山本 一  
 〒731-0192  
 広島市安佐南区祇園5丁目37-1  
 広島経済大学教育・学習支援センター内  
 Tel 082-871-9345  
 Fax 082-871-1021  
 E-mail: os-taka@hue.ac.jp

## ■日本リーグ地元開催日程■

### ※湧永製薬

|       |           |       |           |
|-------|-----------|-------|-----------|
| 9 / 7 | トヨタ自動車東日本 | 15:00 | 広島市中区SC   |
| 10/19 | 豊田合成      | 15:00 | 広島市東区SC   |
| 26    | 大同特殊鋼     | 14:00 | 湧永満之記念体育館 |
| 11/ 9 | トヨタ車体     | 14:00 | 広島市中区SC   |

### 2013年

|        |         |       |         |
|--------|---------|-------|---------|
| 2 / 11 | 大崎電気    | 15:00 | 広島市東区SC |
| 15     | トヨタ紡織九州 | 14:00 | 広島市東区SC |

### ※メイプルレッズ

(注) ソニーセミコンダクタとの開幕戦を除く

|       |      |       |           |
|-------|------|-------|-----------|
| 9 / 7 | 飛騨高山 | 13:00 | 広島市中区SC   |
| 28    | オムロン | 14:00 | 広島市中区SC   |
| 10/12 | 北國銀行 | 16:00 | 広島市中区SC   |
| 13    | 三重   | 16:00 | 湧永満之記念体育館 |
| 19    | 北國銀行 | 13:00 | 広島市東区SC   |

### 2014年

|        |       |       |         |
|--------|-------|-------|---------|
| 1 / 18 | HC名古屋 | 14:00 | 広島市東区SC |
| 2 / 11 | 飛騨高山  | 13:00 | 広島市東区SC |

# 日本リーグ開幕 頂点奪回を期待

38回目を迎えた日本リーグは8月31日にまず女子が開幕。広島メイプルレッズは地元・広島市中区SCにソニーセミコンダクタと対戦。

男子は1週遅れの7日からで、湧永製薬はこちらも地元・中区SCに加盟2シーズン目となるトヨタ自動車東日本を迎える。

湧永製薬は16年ぶり、メイプルレッズは9年ぶりの頂点を目指す。両チームとも若返った戦力で、フレッシュな戦いが期待される。

今シーズンの女子は飛騨高山ブラックブルズ岐阜が加盟して7チームになり、同じ3回戦総当たり。プレーオフは男子と同様に上位4チームが出場権を得る。

広島では湧永製薬が6試合、メイプルレッズが8試合予定されている。また、湧永、メイプルの同時試合が3試合組まれているほか、女子は1日3試合が10月12日(中区SC)と13日(湧永満之記念体育館)にある。

## 湧永製薬16年ぶり メイプル9年ぶり

### お詫び

## 今月でお休みをいただきます

「ひろしまハンドボール」は2004年10月にスタートして以来、今回で108号を迎えました。ちょうど丸9年、多くの関係者の皆さんから貴重な情報や話題などをお寄せいただいたからこそ、ここまで続けることが出来たと感謝しております。しかし今回、諸事情等によりお休みをいただくなくてはならなくなりました。誠に心苦しいことではありますが、何卒お許しをいただきます。皆様には感謝の言葉もございません。改めて厚くお礼を申し上げます。今後のハンドボール界発展をお祈り致します。(早川)

## 少年女子「2強」崩せず 晴れ舞台8年ご無沙汰

# 成年男女はゆうゆう

## 中国ミニ国体

国体「スポーツ祭東京2013」の中国地域代表を決める「ミニ国体」成年男女、少年女子が8月17、18日、キリンビバレッジ周南総合SCで開かれ、成年男子は広島、岡山、成年女子は広島、少年女子は山口、岡山が代表権を獲得した。

成年男子の湧永製薬は41度目の出場(選抜を含む)となるが、順位決定戦で岡山選抜に快勝、1位で本大会出場を決めた。

連続20度目の出場を決めたメイプルレッズは木村ら若い力が躍動。2試合に圧勝した。

リーグ戦の少年女子は鳥取、島根は破ったものの、山口、岡山の「2強」の厚い壁は崩せず、3位で出場権を逃した。少年女子は2005年以来8年連続予選で姿を消している。

出場枠「1」の少年男子は8月31日と1日にトーナメント方式で開催。

本大会は10月3日から7日まで東京・墨田区総合体育館など5会場で行われる。

### 《中国ミニ国体 成績》

#### 【成年男子】

##### ▽リーグ戦

|       |                    |          |
|-------|--------------------|----------|
| 鳥取県選抜 | 3 2 (22-6, 10-13)  | 19 HC江津  |
| 岡山選抜  | 2 9 (13-14, 16-10) | 24 山口選抜  |
| 山口選抜  | 4 6 (22-7, 24-9)   | 16 HC江津  |
| 岡山選抜  | 2 6 (12-8, 14-10)  | 18 鳥取県選抜 |
| 山口選抜  | 3 1 (15-13, 16-8)  | 21 鳥取県選抜 |
| 岡山選抜  | 4 0 (20-9, 20-9)   | 18 HC江津  |

※順位 ①岡山選抜3勝②2勝1敗③鳥取県選抜1勝2敗④HC江津3敗

##### ▽1、2位決定戦

湧永製薬40(20-10, 20-7) 17 岡山選抜

#### 【成年女子】

##### ▽1回戦

徳山クラブ26(9-10, 17-15) 25 岡山選抜

##### ▽準決勝

メイプルレッズ32(20-7, 12-9) 16 徳山クラブ

鳥取県選抜26(11-5, 15-11) 16 江津クラブ

##### ▽決勝

メイプルレッズ37(19-2, 18-4) 6 鳥取県選抜

#### 【少年女子】

##### ▽リーグ戦

|       |                   |          |
|-------|-------------------|----------|
| 山口選抜  | 2 2 (12-6, 10-13) | 19 岡山選抜  |
| 鳥取県選抜 | 2 6 (13-4, 13-6)  | 10 島根選抜  |
| 山口選抜  | 3 8 (19-9, 19-6)  | 15 広島県選抜 |
| 岡山選抜  | 4 2 (24-1, 18-4)  | 5 島根選抜   |
| 広島県選抜 | 2 5 (12-7, 13-16) | 23 鳥取県選抜 |
| 山口選抜  | 5 3 (29-1, 24-3)  | 4 島根選抜   |
| 岡山選抜  | 3 9 (17-2, 22-2)  | 4 鳥取県選抜  |
| 広島県選抜 | 2 6 (12-6, 14-6)  | 12 島根選抜  |
| 山口選抜  | 3 9 (24-3, 15-2)  | 5 鳥取県選抜  |
| 岡山選抜  | 3 5 (19-8, 16-6)  | 14 広島県選抜 |

※順位 ①山口選抜4勝②岡山選抜3勝1敗③広島県選抜2勝2敗④鳥取県選抜1勝3敗⑤島根選抜4敗

### 中国ミニ国体 出場メンバー

少年男子を除く。数字は身長㎝

|            |            |            |     |
|------------|------------|------------|-----|
| ■成年男子・湧永製薬 |            | ■少年女子・県選抜  |     |
| GK         | 松村 昌幸 188  | 國廣 沙弥香 153 | 山 陽 |
|            | 伊藤 浩太郎 188 | 久保 晴香 162  | 山 陽 |
| CP         | 木村 雅俊 189  | 中西 由乃 163  | 山 陽 |
|            | 坂本 伸博 170  | 中場 桃子 152  | 山 陽 |
|            | 佐藤 智仁 181  | 塩谷 緋子 159  | 山 陽 |
|            | 今藤 昭仁 190  | 山下 綾香 149  | 山 陽 |
|            | 中浦 成崇 183  | 上田 らん 164  | 山 陽 |
|            | 東江 太輝 180  |            |     |
|            | 仁平 昌利 187  |            |     |
|            | 新 建二 172   |            |     |
|            | 野村 浩輝 170  |            |     |
|            | 樋口 睦 181   |            |     |

|            |            |
|------------|------------|
| ■成年男子・湧永製薬 |            |
| GK         | 松村 昌幸 188  |
|            | 伊藤 浩太郎 188 |
| CP         | 木村 雅俊 189  |
|            | 坂本 伸博 170  |
|            | 佐藤 智仁 181  |
|            | 今藤 昭仁 190  |
|            | 中浦 成崇 183  |
|            | 東江 太輝 180  |
|            | 仁平 昌利 187  |
|            | 新 建二 172   |
|            | 野村 浩輝 170  |
|            | 樋口 睦 181   |

|               |            |
|---------------|------------|
| ■成年女子・メイプルレッズ |            |
| GK            | 田口 舞 167   |
|               | 林 あずみ 170  |
| CP            | 増田 寛那 175  |
|               | 高橋 佑奈 157  |
|               | 河田 早紀 168  |
|               | 大前 典子 158  |
|               | 木村 あい 168  |
|               | 加藤 唯 158   |
|               | 塩見 綾香 171  |
|               | 高山 智恵 168  |
|               | 加須屋 朝緋 163 |
|               | 石田 紗貴 155  |
|               | 安齋 千尋 156  |

# 甲田 男女とも3位「全国」逃す

## 中国中学校選手権

中国中学校選手権は8月3、4日に鳥取県境港市市民体育館で行われた。男女とも各県1校と地元2校の合わせて6校が2組に分かれて予選リーグを戦い、各組上位2校がトーナメントで優勝を争った。

広島からは男女とも県選手権を制した甲田が出場。予選リーグ2位で準決勝に臨んだが、3位に終わった。

優勝は男子が岐陽で5年ぶり4度目、女子が平田で2年連続2度目だった。

なお、この大会2位までが8月20日から愛知県豊田市のスカイホール豊田で行われた全国大会に出場。男子では岐陽が3位に食い込み、昨年3位だった女子の平田は、順位を一つ上げて準優勝だった。平田は決勝で後半追い上げたが、2点差で敗れ、あと一歩及ばなかった。

男子は岐陽・女子は平田 山口勢V

## 《中国中学校選手権 成績》

### 【男子】

▽予選リーグA組

岐陽 27 (11-3, 16-3) 6 境一

甲田 42 (22-8, 20-8) 16 境一

岐陽 33 (15-12, 18-16) 28 甲田

\*順位 ①岐陽2勝②甲田1勝1敗③境一2敗

▽予選リーグB組

総社西 27 (17-6, 10-11) 17 青陵

総社西 26 (18-7, 8-7) 14 境二

青陵 21 (10-12, 11-8) 20 境二

\*順位 ①総社西2勝②青陵1勝1敗③境二2敗

▽準決勝

岐陽 35 (15-8, 20-4) 12 青陵

総社西 29 (13-4, 16-5) 9 甲田

▽決勝

岐陽 24 (12-10, 12-7) 17 総社西

【女子】

▽予選リーグA組

下津井 25 (11-8, 14-10) 18 甲田

甲田 38 (21-9, 17-11) 20 境一

下津井 23 (12-6, 11-9) 15 境一

\*順位 ①下津井2勝②甲田1勝1敗③境一2敗

▽予選リーグB組

境二 27 (12-5, 15-1) 6 青陵

平田 27 (20-2, 7-1) 3 青陵

平田 28 (18-0, 10-9) 9 境二

\*順位 ①平田2勝②境二1勝1敗③青陵2敗

▽準決勝

下津井 33 (15-5, 18-6) 11 境二

平田 27 (17-9, 10-12) 21 甲田

▽決勝

平田 30 (12-6, 18-10) 16 下津井

男子・安芸高田とメイプルの熱戦



## 男子の安芸高田は2位

### JHLジュニアリーグ西ブロック

JHLジュニアリーグは8月8日から3日間開かれ、西ブロックは広島サンプラザで熱戦を繰り広げた。安芸高田、メイプルレズのほか男子は6チーム、女子は5チームでリーグ戦を戦い、男子は安芸高田は4勝1敗で2位、メイプルレズは2勝3敗の4位。女子のメイプルレズは2勝2敗で3位だった。男子の琉球コラソンが3連覇、女子のオムロンが初優勝に輝いた。

東ブロックは男女とも北陸電力が1位となった。東西の1位は来年3月9日の日本リーグプレーオフ決勝の前に優勝決定戦を行う。

## 安芸高田・メイプル 決勝T進めず 全国小学生大会

全国小学生大会は8月2日から3日間、京都府の京田辺市田辺中央体育館などで開かれた。男子の安芸高田HC、女子のメイプルジュニアとも決勝トーナメント進出はならなかった。

安芸高田は予選トーナメント2回戦でかすやブルーガッツ(福岡)に1点差で敗れ、メイプルは予選リーグで3チームが勝ち点で並んだが、得失点差で3位となった。

## メイプル碓井 協賛社特別賞

### 中学生クラブチーム杯

クラブで活動する中学生に交流や育成の場を与え、技術の向上に役立てようとして発足した中学生クラブチームカップが8月14、15日に大阪府堺市立家原大浜体育館などで行われた。

男女とも参加したメイプルレズジュニアは予選リーグに続き順位決定戦に臨み、男子は5位、女子は6位となった。

なお、メイプルレズジュニア女子の碓井鈴果主将(戸坂中2年)が協賛社特別賞を受賞した。

JOCジュニアオリンピックカップ中国予選は8月24、25日にキリンビバレッジ周南総合SCで開かれ、県選抜は男女とも山口、岡山の厚い壁を崩せず1勝2敗で3位となったが、女子は全国大会出場権を獲得した。

12月に福島での本大会に山口、岡山は男女とも出場する。島根が棄権したため4県のリーグ戦となった。

県選抜女子が「全国」へ JOCジュニア五輪杯予選

## 《西日本インカレ 成績》=広島関係分

▽男子予選リーグC組

広経大 15 (7-13, 8-14) 27 岐阜大

広経大 32 (14-7, 18-8) 15 名桜大

広経大 8 (3-16, 5-14) 30 大経大

※順位 広経大③1勝2敗=予選リーグ敗退

## 《インターハイ 成績》=広島関係分

【男子】

▽1回戦

呉工 23 (11-14, 12-8) 22 法隆寺国際(奈良)

▽2回戦

呉工 8 (2-23, 6-12) 35 不来方(岩手)

【女子】

▽1回戦

清水ヶ丘 14 (9-15, 5-20) 35 聖和学園(宮城)

## 《ジャパントーナメント 成績》=広島関係分

【男子】

▽1回戦

日新製鋼 22 (11-13, 11-21) 34 HC岩手

「酷暑」と言われた今年の夏。この暑さを吹き飛ばして全国各地でハンドボールは躍動したが、広島県勢も負けじと奮闘した。結果はあと一歩だったが、大好きなハンドボールを思う存分楽しんだ。今しかない青春の体験は、文字通り忘れられないスーベニアとなったに違いない。

## 広経大、貴重な1勝

### 西日本インカレ

西日本インカレは8月10日から5日間、熊本県立体育館などで開かれ、男子の広経大は1勝2敗で予選リーグ突破はならなかった。このほか中四国地区のすべての代表も決勝トーナメント進出を逃した。優勝は男子が中京大、女子は大体大で、いずれも2連覇を達成した。

## 呉工、前回の悔しさ晴らす1勝

### 《インターハイ》

清水ヶ丘は初戦突破ならず

全国高校総体(インターハイ)は7月30日から6日間、佐賀県神埼市中央公園体育館を主会場に行われた。男子の呉工は前回の初戦敗退の悔しさをぶつけた戦いで初戦を逆転勝ち、貴重な1勝を挙げた。女子の清水ヶ丘は後半に力尽きた。

優勝は男子が興南(沖縄)女子は高松商(香川)が2連覇。

## 日新製鋼、初戦突破ならず

### ジャパンオーブントーナメント

ジャパンオーブントーナメントは8月11日から4日間、長崎県佐世保市体育文化館などで開かれ、男子の日新製鋼は前半の健闘も及ばず、後半突き放され初戦突破を逃した。男子は長崎社中、女子は香川銀行T・Hが優勝した。

全日本ビーチ選手権は8月24、25日に神戸市の「アジュール舞子」特設コートで行われ、男子の海自江田島は5、6位決定戦で神戸国際大に敗れた。2010年と昨年も参加しており、過去2回とも5位だった。

海自江田島 悔しい6位 全日本ビーチ

「真夏の戦い」 県勢あと一歩